



鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.hoyukai.org/>

発行：2012年5月15日
発行責任者： 特定医療法人社団 鵬友会
事務局長 池島 守



「看護フェスティバル」を終了して そして「看護の日」に考えたこと

新中川病院 看護部長 佐藤 麗子

4月1日付で新中川病院の看護部長として着任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。着任してちょうど1月半が過ぎました。

4月当初から、準備を重ねてきた看護フェスティバルを5月12日、南万騎が原駅前で開催いたしました。

「看護の心をみんなの心に」をスローガンに「看護の日」が制定されたのは1990年。それ以来、全国各地で様々なイベントが開催されています。新中川病院も、今年は5月12日のナイチンゲール生誕日に全職員協力のもと、「町の保健室」を開催いたしました。多くの方が足を止めてくださり、血圧を測ったり、日ごろの食生活を考えたり、体力測定をしたり、しばし、自分の健康に思いをはせていただきました。

誰もが健康である時には、なかなか「看護・介護」について考えることは少ないと思います。しかし、このような取り組みを通し、少しでも一人一人が「看護・介護」について考えるきっかけになることを願います。

私も、何か事あるごとに手に取ってみるトラベルビーの「人間対人間の看護」の冒頭の詩を読み直し、心を新たにして「看護の日」に臨みました。

「聞いてください看護婦さん」というタイトルのこの詩は「私が看護する時の職業人としての羅針盤」でもあります。

トラベルビー「人間対人間の看護」より

聞いてください看護婦さん

ひもじくても、わたしは、自分で食事ができません。

あなたは、手の届かぬ床頭台の上に、わたしのお盆をおいたまま、去りました。

そのうえ、看護のカンファレンスで、わたしの栄養不足を、議論したのです。

のどがカラカラで困っていました。

でも、あなたは忘れていました。

付添いさんに頼んで、水差しを満たしておくことを。

あとで、あなたは記録につけました。わたしが流動物を拒んでいます、と。

わたしは、さびしくて、こわいのです。

でも、あなたは、わたしをひとりぼっちにして、去りました。

わたしが、とても協力的で、まったくなにも尋ねないものだから。

～中略～

助けてください。

手をさしのべて、わたしの手を取ってください。

わたしにおきていることを、あなたにも、大事な問題にしてください。

どうか、まいてください。看護婦さん。

(American journal of nursing 1971.2)

私がこの本と出会ったのは卒業して3年くらいたった時でした。痛烈に胸を突かれました。申し訳なくて鳥肌が立って涙が出ました。自分はいったい何をしていたのかと悔やみました。それから、ことあるごとにこの詩に戻って自分を見つめなおすようになりました。「私は本当にこの人の訴えに耳を傾けているだろうか？目に見えている現象だけを見て判断していないだろうか？」・・・と。

最後に、新中川病院は全職種チームワーク良く患者・家族のためにそれぞれが役割を担っています。

私もこのチームの一員として精一杯努力し頑張っていこうと思った「看護の日」でした。

看護の日

～看護の心をみんなの心に～

H24.5.10 (木) 湘南泉病院
横浜ほうゆう病院
H24.5.12 (土) 新中川病院



【5/12 (土)
南万騎が原駅前広場にて】



【5/10 (木)
二俣川駅構内にて】

この時期恒例となった看護の日のイベント。5/10 (木) は二俣川駅構内、5/12 (土) は南万騎が原駅前広場において、血圧・体脂肪測定やAED体験、医師による健康相談など、健康にまつわる様々な催しを行い、2日間で延べ800名近くの地域の方々と交流を持つことができました。

今後も皆様の健康維持に役立ち、看護をもっと身近に感じて頂けるようなイベントを続けていきたいと思えます。

◆たくさんの方と触れ合うことができました◆



【新中川病院】



【湘南泉病院・横浜ほうゆう病院】

神奈川県看護賞受賞！～新中川病院～



新中川病院の佐藤麗子看護部長が、第47回神奈川県看護賞を受賞し、平成24年5月11日(金)に神奈川県立音楽堂において贈呈式が行われました。

